大和協力

【第16号】令和8年10月16日発行
発行者　佐賀市立大和中学校
文責　木村　信人
https://www.education.saga.jp/hp/yamato-j/

学校目標:～夢や目標をもち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成～

県理科作品展覧会で「宇宙科学館賞」を受賞！

（HP用では、 鮮明な顔写真や生徒名は載せておりません）



9月28日（月）、佐賀県立宇宙科学館で開催された「第 76 回佐賀県児童生徒理科作品展覧会」において、本校3年生の○○○○○さんの研究作品が、特選「宇宙科学館賞」を受賞しました。

研究テーマは、「音と振動が産膜酵母（真核生物）に与える発見と成長の関係性について（パート2）」です。昨年度から継続して取り組んできた研究で、音や振動が微生物の成長に与える影響について、実験や観察を重ねながら探究を深めたものです。

佐賀市の理科作品展で特選に選ばれ、さらに県の展覧会でも高い評価を受けたことは、大変素晴らしい成果です。身近な疑問から課題を見つけ、粘り強く研究を続ける姿勢は、科学する心の大切さを改めて感じさせてくれます。○○さん、受賞おめでとうございます！

１年生　フィリピンの講師と１対１！オンライン英会話に挑戦！



10月5日（月）、6日（火）の2日間、1年生の英語の授業で、外国人講師と1対1で会話をする「オンライン英会話」を実施しました。これは、佐賀市が進める国際化に対応した教育の一環で、英語でコミュニケーションを図る楽しさや達成感を味わうことを目的としています。

今回の授業では、日本とフィリピンをオンラインで結び、現地の講師と約 25 分間、英語での会話に挑戦しました。初めて顔を合わせる講師を前に、最初は緊張した表情を見せていた生徒たちでしたが、会話が進むにつれて笑顔も見られるようになり、これまで学習してきた単語や表現を使いながら、自分のことや興味のあることを一生懸命に伝えようとしていました。これからの社会では、異なる文化や価値観をもつ人々と積極的に関わり、自分の考えを伝え合う力が求められます。今回の体験が、生徒たちにとって英語を学ぶ楽しさや伝わる喜びを実感し、さらに学んでみたいという意欲につながって欲しいと思います。

３年生修学旅行　～仲間とともに最高の思い出を！～

10月8日（木）、9日（金）の2日間、3年生180名が大阪・京都方面への修学旅行に行ってきました。今回の修学旅行のスローガンは、「新発見&大冒険!～楽しみ、学び、殻を破る最高の一歩～」です。

1日目は、大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパン（USJ）を訪れました。生徒たちは、友達と一緒にさまざまなアトラクションを楽しんだり、園内を散策したりしながら、笑顔あふれる時間を過ごしました。普段の学校生活とは違った環境の中で、仲間との交流を深め、楽しい思い出をつくることができました。

2日目は、京都市内で班別自主研修を行いました。事前に立てた計画をもとに、班の仲間と協力しながら歴史的な名所や文化施設などを巡り、京都の歴史や伝統文化に触れる貴重な機会となりました。また、慣れない土地での移動や時間を意識した行動など、自分たちで考え、判断し、協力することの大切さを学ぶ機会にもなりました。

2日間を通して、大きな病気やケガ、事故もなく、無事に修学旅行を終えることができました。今回の旅行で得た新たな発見や経験、仲間との絆を大切にし、これからの学校生活でも、一人一人が自分自身の「一歩前へ」につなげてくれることを期待しています。

（HP用では、 鮮明な顔写真や生徒名は載せておりません）










今後、学校 Web や学校だよりでの画像などの掲載で、都合が悪いことがありましたら本校教頭までお電話ください。